



総ボラ通信

開催された講座をご紹介します！

助成金合同説明会（秋）

助成金の種類や申請のポイントなどについて、よく理解できました。



10月8日に、市民活動を応援する助成金合同説明会を開催しました。市民活動を行う19団体24名が参加し、助成事業を行う6団体の担当者から助成制度や申請手続きについて詳しい説明を受けました。

説明会後の個別相談会では、助成事業の担当者に申請手続きや助成の対象となる事業について質問し、参加者は自団体のミッション、ビジョンを熱く語っていました。

お知らせ！

令和5年2月5日（日）助成金合同説明会（春）を開催します！

各助成金の概要説明と個別相談を行います。（福井県まごころ基金/こくみん共済地域貢献助成/ふくしん地域振興協力基金/ドコモ市民活動団体助成/ふくい市民活動基金/クラウドファンディング「ミラカナ。」）



1分動画を公開してみよう！

楽しく学べて、これからの活動の広報に役立つ内容でした。



9月10日に、市民活動団体を対象とした講座「1分動画を公開してみよう！」を開催しました。コロナ禍の影響で、インターネットを利用した交流や、動画を使って発信する機会が増えています。この講座では、動画投稿サイト「YouTube」の基本的な使い方を学び、各々が簡単な動画の撮影、投稿をしてみました。参加者は、自分たちの活動を全国に広めるツールとして使いたいと熱心に聞き入っていました。

ZOOM 活用セミナー

これからの活動に活かしたいと思います！



11月26日に、市民活動を活性化する「Zoom活用セミナー」を開催しました。講師に、福井ITC推進協議会の皆さんを迎え、午前・午後をとおり、Zoomの基本的な使い方と会議やセミナーで使える便利機能を学びました。

参加者が持参したPC・タブレット、スマートフォンの機種やキャリアは様々でしたが、講師佐藤氏と会員5名の方々による手厚いサポートで、参加者全員が、Zoomミーティングのゲスト・ホスト体験をすることができました。

みんなの活動パネル展 2022 を開催しました！

10月21日から11月6日にかけて、ハピリン2階しあわせ広場と4階センター交流ひろばで、市民活動を紹介するパネル展を開催しました。会場には、福祉、環境、文化など29団体の工夫を凝らしたパネルが展示され、たくさんの方が足を止めて見入っていました。

また、パネル展開催中には7団体のワークショップもあり、各団体の持ち味が発揮された二日間となりました。



パネル展示 (10/21~30 総合ボランティアセンター 11/1~6 しあわせ広場)



パネル展にご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

- ◆アースサポーター福井会
- ◆(特非)福井県ウォーキング協会
- ◆ガールスカウト福井県第33団
- ◆(認特)福井県子どもNPOセンター
- ◆(公財)がんの子どもを守る会 福井支部
- ◆福井県卓球バレー協会
- ◆グリーンケア福井
- ◆(特非)福井県発明くふう研究会
- ◆(特非)心からだサポート協会
- ◆福井言友会
- ◆JICA北陸
- ◆福井県レクリエーション協会
- ◆自立センター Com-Support Project
- ◆福井市介護者家族の会(かたらい会)
- ◆だれでも食堂夕焼けこやけ
- ◆ふくい笏谷石の会
- ◆チャレンジ俳句会
- ◆福井市歴史ボランティア「語り部」
- ◆(特非)NICE(日本国際ワークキャンプセンター)
- ◆(特非)福井地域環境研究会
- ◆(特非)日本ホテル再生ねっと
- ◆福井童謡の会
- ◆(特非)農と地域のふれあいネットワーク
- ◆(特非)ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)
- ◆ふくい温暖化防止センター
- ◆木曜お堀の会
- ◆(特非)ふくい科学学園
- ◆ものづくりクラブ
- ◆(特非)福井芸術・文化フォーラム

(五十音順・敬称略)



ありがとう！

ワークショップ (11/5・6 しあわせ広場)

アースサポーター福井会



エコドライブ体験・万華鏡作り

絵本シェアリングの会



絵本の読み聞かせと手遊び

(特非)福井県発明くふう研究会



発明やアイデア品の展示と販売

東安居ふれあいこどもサロン



クラッシュキャンドル作りとルービックキューブ

福井市介護者家族の会
(かたらい会)



介護の悩み相談会

(特非)心からだサポート協会



心理カウンセラーによる子育て相談会

福井言友会



吃音症相談と動画放映

たくさんの団体にご参加いただき、今年も賑やかで楽しいパネル展とワークショップを開催することができました!



ワークショップにご参加いただいた皆様、ありがとうございました!





労働者協同組合法が施行されました！



この法律は、今年10月1日に施行され、協同して出資し、経営し、労働する協同組合という組織の設定や運営・管理などを定めた法律です。様々な就労の機会の創出を促進することや地域の多様なニーズに合わせた事業が行われ、地域が活性化することを目的としています。

また、既存の特定非営利活動法人（NPO法人）は、施行日から3年以内に、その組織を労働者協同組合に変更することができることも定められています。

協同労働による活動を支援しているNPO法人ワーカーズコープ（以下「ワーカーズコープ」）では、労働者協同組合法（以下「労協法」）の周知と協同労働の普及促進が既に始まっています。



このワーカーズコープは、この労協法の法制化以前から労働者協同組合方式の運営を目指し実践してきました。

今年度の取り組みとして「新しい、住民主体の地域づくり・仕事おこし学習会」と銘打った研修会や地域共生の仕組みづくりの意識醸成を図る「地域づくり・まちづくり」シンポジウム、個別相談会などを開催しました。

労働者協同組合ってなに？



労働者協同組合とは、労働者が組合員として出資し、その意見を反映して、自ら従事することを基本原理とする組織であり、地域のみならず意見を出し合っ、助け合いながら、地域社会の課題を解決していこうという、新しい法人制度です。

この法律では、労働者協同組合は3つの基本原理に従い、持続可能で活力ある地域社会に資する事業を行うことを目的とするよう定めています。

基本原理

- (1) 組合員が出資すること。
- (2) その事業を行うに当たり組合員の意見が適切に反映されること。
- (3) 組合員が組合の行う事業に従事すること。

（出典：厚生労働省ホームページ）

令和5年度ふくい市民活動基金助成事業の募集について（予告）

市民活動団体が、公益的な事業に取り組むための経費を助成します。令和5年度に取り組んでみたい事業がありましたら、ぜひご応募ください。募集開始は、令和5年1月中旬頃を予定しています。詳細は、「広報ふくい」及びホームページにてお知らせします。

助成コース名	助成割合	助成金額(上限)
チャレンジコース	100%	10万円
自由提案コース	80%	20万円
協働提案コース	100%	40万円

ご応募、お待ちしております！



※内容については変更になる場合があります。

福井市総合ボランティアセンター

〒910-0006 福井市中央1丁目2 1ハビリン4階
福井市市民協働・ボランティア推進課

TEL:0776-20-5107 FAX:0776-20-5168
E-mail:volunteer@city.fukui.lg.jp

【開所時間】火曜～金曜日 9時から21時
土曜日・日曜日 9時から17時

【休所日】月曜日、祝日、年末年始
(祝日が土日の場合は開館)

ボランティアネットをご活用ください！



- あなたにあった活動が見つかります！
- ボランティアの情報がわかります！
- 講座や交流会に参加できます！
- 交流ひろばや研修室がつかえます！
- チラシやポスターが印刷できます！